

NY マーケットレポート (2015 年 2 月 6 日)

NY 市場では、1 月の米雇用統計で、雇用者数の伸びが市場予想を上回る結果となったことや、過去 2 ヶ月分がトータル 14.7 万人上方修正され、3 ヶ月間の増加幅が過去 17 年間で最大となったことから、米景気の先行きに強気な見方が広がり、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、米国の年内利上げが意識されたことも支援材料となった。そして、円が主要通貨に対して下落する動きとなったことから、クロス円も堅調な動きとなった。しかし、終盤には株価が下げ幅を拡大する動きとなったことや、週末のポジション調整の動きから、ドル円・クロス円は上値の重い動きとなった。ただ、ユーロは、ギリシャの債務問題に対する懸念が意識され、主要通貨に対して上値の重い展開が続いた。

2015/2/6 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	117.38	117.60	117.23
EUR/JPY	134.37	134.96	134.26
GBP/JPY	179.79	180.24	179.59
AUD/JPY	91.88	92.26	91.58
EUR/USD	1.1448	1.1486	1.1461

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	117.39	117.25
EUR/JPY	134.58	134.07
GBP/JPY	180.10	179.63
AUD/JPY	92.35	91.74
EUR/USD	1.1470	1.1431

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17648.50	+143.88
ハンセン指数	24679.39	-86.10
上海総合	3075.91	-60.62
韓国総合指数	1955.52	+2.68
豪ASX200	5820.17	+9.19
インドSENSEX指数	28717.91	-133.06
シンガポールST指数	3431.36	+24.78

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6853.44	-12.49
仏CAC40	4691.03	-12.27
独DAX	10846.39	-59.02
ST欧州600	373.31	+0.80
西IBEX35指数	10573.10	+37.60
伊FTSE MIB指数	20760.74	-58.31
南ア 全株指数	51998.32	+309.62

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	118.95	119.23	117.18
EUR/JPY	134.65	135.19	134.04
GBP/JPY	181.30	181.81	179.61
AUD/JPY	92.81	93.10	91.84
NZD/JPY	87.52	87.84	86.69
EUR/USD	1.1322	1.1466	1.1312
AUD/USD	0.7803	0.7871	0.7778

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17824.29	-60.59
S&P500	2055.47	-7.05
NASDAQ	4744.40	-20.70
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15083.92	-41.00
ブラジルボルサ指数	42715.43	+261.79
ロシアモスクワ指数	48792.27	-441.58

2/9 経済指標スケジュール

08:50	【日】12月経常収支
08:50	【日】12月貿易収支
09:30	【豪】1月ANZ求人広告件数
14:00	【日】1月景気ウォッチャー調査
14:00	【日】1月消費者態度指数
16:00	【独】12月経常収支
16:00	【独】12月貿易収支
16:30	【仏】1月企業センチメント指数
17:00	【トルコ】12月鉱工業生産
17:30	【スウェーデン】12月個人消費
18:30	【英】2月センチックス投資家信頼感
22:15	【カナダ】1月住宅着工件数
23:00	【メキシコ】1月消費者物価指数
0:00	【米】1月労働市場情勢指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1234.60	-28.10
NY 原油	51.69	+1.21
CMEコーン	385.75	+0.50
CBOT 大豆	973.50	-7.75

米債利回り	本日	前日
2年債	0.65%	0.52%
3年債	1.01%	0.84%
5年債	1.48%	1.29%
7年債	1.79%	1.61%
10年債	1.96%	1.81%
30年債	2.53%	2.42%

2/9 主要会議・講演・その他予定

・G20財務相・中央銀行総裁会議

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 00

IMF が G20 会合に先立ちリポート公表

- ・「ユーロ圏の見通しは、インフレ鈍化に伴って悪化」
- ・「賃上げ圧力見られず米金融当局には金利政策面で柔軟性」
- ・「緩和策めぐる ECB の最近の動きを歓迎」
- ・「日本と欧州は金融刺激の継続必要」
- ・「中国の成長鈍化は地域的に影響及ぼすだろう」
- ・「新興市場の見通しは昨年 10 月以降、悪化した」
- ・「日欧の低インフレを依然懸念」
- ・「日本の 16 年成長率はトレンド上回る可能性－政策効果で」
- ・「米国の当面の需要見通しは堅調」
- ・「原油安は成長を支える一方、投資には打撃」
- ・「地政学的な動向と低インフレが世界の成長のリスク」

22:00

ドル/円 117.25 ユーロ/円 134.33 ユーロ/ドル 1.1457

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6847.88	-18.05	ダウ INDEX FUTURE	17807	+23
仏 CAC40	4683.15	-20.15	S&P500 FUTURE	2057.50	+2.40
独 DAX	10830.15	-75.26	NASDAQ FUTURE	4252.00	+4.50

(出所:SBILM)

22 : 15

≪ 要人発言 ≫

プロッサー・フィラデルフィア連銀総裁

- ・「FOMC、次の任務は『辛抱』からの移行」
- ・「FOMC は最新のデータに焦点を絞っている」
- ・「強いデータ、利上げ先送りの正当化を困難に」
- ・「ドルの強さは米経済が力強さを増していること反映」

22 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

1 月米失業率 5.7% (予想 5.6%・前回 5.6%)

1 月米非農業部門雇用者数 25.7 万人 (予想 22.8 万人・前回 32.9 万人)
前回発表の 25.2 万人から 32.9 万人に修正

1 月米民間部門雇用者数 26.7 万人 (予想 22.2 万人・前回 32.0 万人)
前回発表の 24.0 万人から 32.0 万人に修正

1 月米製造業部門雇用者数 2.2 万人 (予想 1.2 万人・前回 1.7 万人)
前回発表の 1.7 万人から 2.6 万人に修正



(出所:ブルームバーグ)

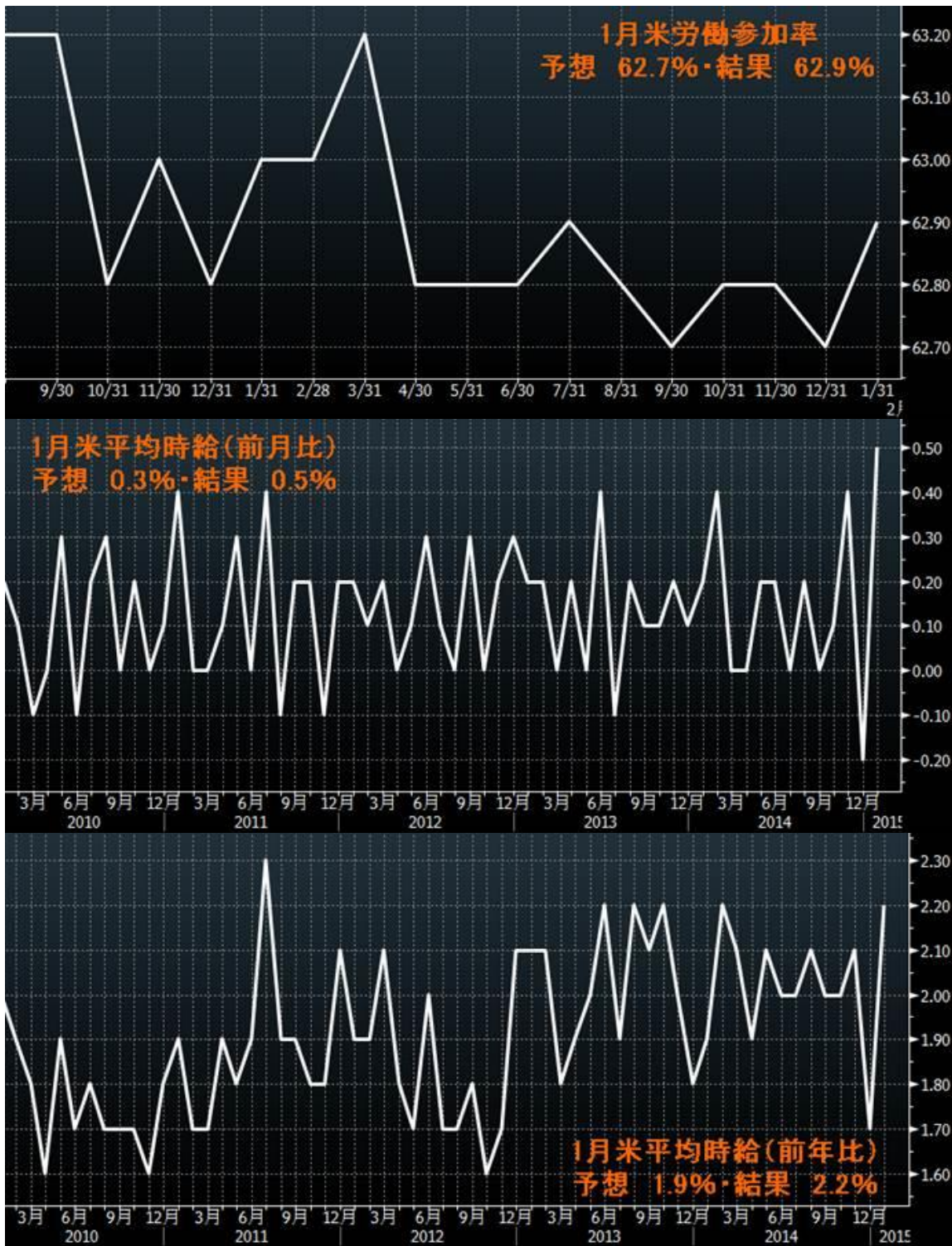
22 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

1 月米労働参加率 62.9% (予想 62.7%・前回 62.7%)

1 月米平均時給 (前月比) 0.5% (予想 0.3%・前回 -0.2%)

1 月米平均時給 (前年比) 2.2% (予想 1.9%・前回 1.9%)
前回発表の 1.7%から 1.9%に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ
 ≪ 米雇用統計 ≫

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
失業率	5.7	5.6	5.8	5.8	5.9	6.1
非農業部門雇用者数	25.7	32.9	42.3	26.1	27.1	20.3
民間部門雇用者数	26.7	32.0	41.4	25.5	24.9	20.0
平均週間労働時間	34.6	34.6	34.6	34.5	34.5	34.5
労働参加率	62.9	62.7	62.9	62.8	62.7	62.9



(出所: ネットダニアー)

22:30

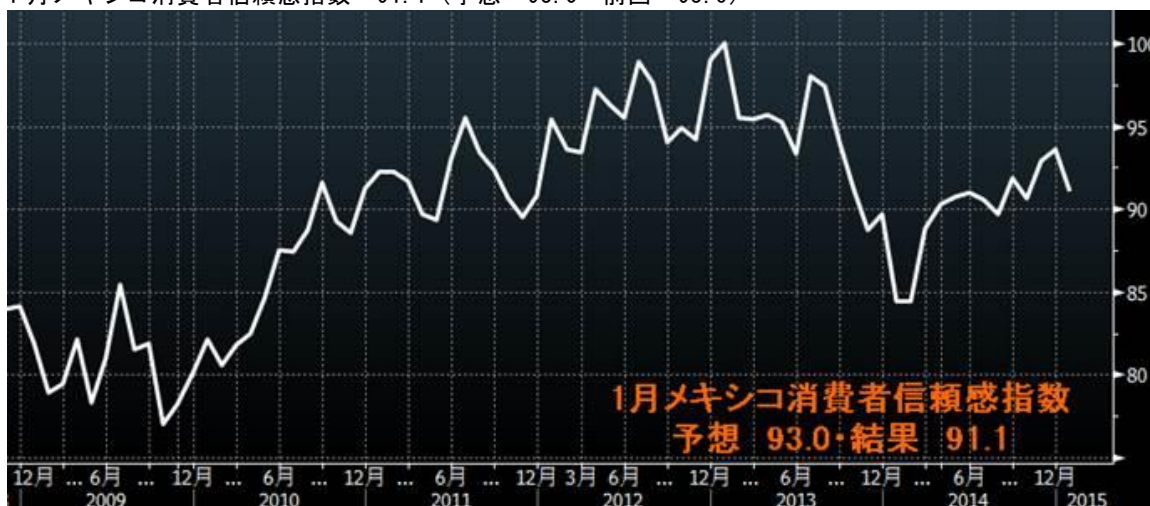
≪ 経済指標の結果 ≫

1月カナダ失業率 6.6% (予想 6.7%・前回 6.7%)
 前回発表の 6.6% から 6.7% に修正
 1月カナダ雇用ネット変化率 3.54 万人 (予想 0.50 万人・前回 -0.43 万人)

23:00

≪ 経済指標の結果 ≫

1月メキシコ消費者信頼感指数 91.1 (予想 93.0・前回 93.6)



(出所: ブルームバーグ)

《 NY 外国為替市場 序盤 》

序盤の外国為替市場は、1月の米雇用統計で、雇用者数が市場予想を上回る結果となったことを受けて、米雇用の順調な回復が確認されたことから、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなっている。

23 : 05

《 要人発言 》

プロッサー・フィラデルフィア連銀総裁～CNBC

- ・「雇用統計は非常に良好な数字」
- ・「賃金は徐々に上昇中、急速に伸びる可能性は低い」
- ・「欧州の問題は米経済の進展を阻害しない」
- ・「今年と来年の GDP は 3%成長を予想」

23 : 33

米主要株価

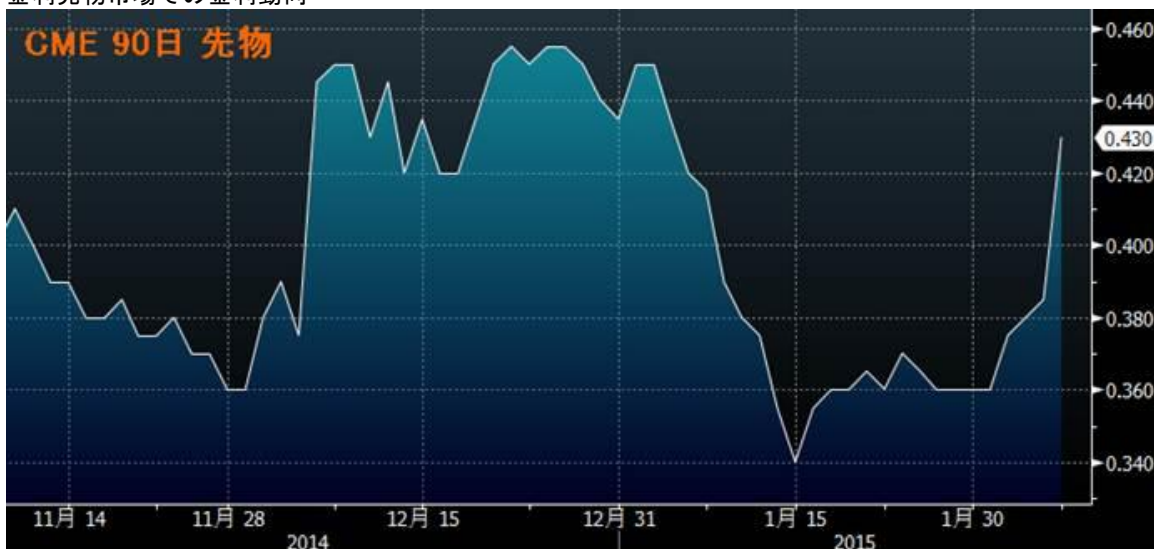
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17883.72	-1.16
ナスダック	4762.33	-2.77

(出所:SBILM)

《 ポイント 》

1月の米雇用統計で、非農業部門雇用者数の伸びが予想を上回ったことを受けて、金利先物市場ではFRBが9月に利上げを行うとの見方を反映する水準となっている。CME フェドウォッチによると、9月の利上げ開始確率は55%（統計発表前は48%）となっている。

金利先物市場での金利動向



(出所:ブルームバーグ)

0 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、1月の米雇用統計で、雇用者数が市場予想を上回る結果となったことを受けて、米経済の先行きに期待が高まり買いが主要株価は優勢となった。ただ、一方で利益を確定するための売りも出ており、やや上値は限定的となっている。

◀ 経済指標のポイント ▶

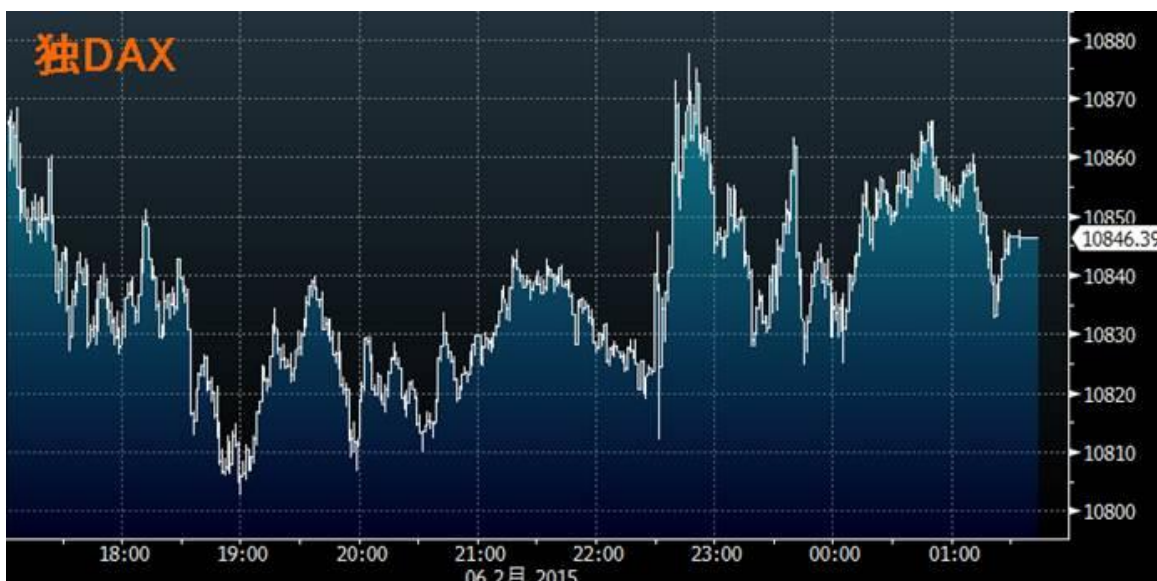
1月の米雇用統計では、景気動向を敏感に映す非農業部門雇用者数が+25.7万人となり、市場予想の22.8万人を上回る結果となった。一方、失業率は0.1ポイント上昇の5.7%となり、前回結果、市場予想の5.6%を上回る結果となった。また、民間部門雇用者数は+26.7万人（予想22.2万人）、製造業部門が2.2万人（1.2万人）といずれも予想を上回った。そして、注目された労働参加率は、市場予想の62.7%を上回る62.9%に改善し、賃金も前月比で0.5%（予想0.3%）、前年比で2.2%（1.9%）となり、いずれも市場予想を上回る結果となった。なお、11月の非農業部門雇用者数は、25.2万人から32.9万人に、10月は+35.3万人から+42.3万人にそれぞれ上方修正された。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6853.44	-12.49
仏 CAC40	4691.03	-12.27
独 DAX	10846.39	-59.02
ストック欧州 600 指数	373.31	+0.80
ユーロファースト 300 指数	1490.84	+3.03
スペイン IBEX35 指数	10573.10	+37.60
イタリア FTSE MIB 指数	20760.74	-58.31
南ア アフリカ全株指数	51998.32	+309.62

(出所：SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、東部の戦況が激化しているウクライナや、ギリシャの債務問題に対する先行き警戒感を背景に、主要株価は軟調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17923.76 (+38.88)、 S&P500 2070.35 (+7.83)、 ナスダック 4781.81 (+16.71)

≪ NY 債券市場 ・ 午前 ≫

序盤のニューヨーク債券市場は、1月の米雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回ったことで、FRBが今年半ばにも利上げを開始するとの見方が強まり、売りが優勢となった。

午前の利回りは、30年債が2.52%（前日2.43%）、10年債が1.94%（1.82%）、7年債が1.76%（1.62%）、5年債が1.45%（1.30%）、3年債が0.99%（0.85%）、2年債が0.63%（0.52%）。

2 : 45

≪ 要人発言 ≫

ロックハート・アトランタ連銀総裁

- ・「経済のFRB目標達成、まだ確信を欠く」
- ・「今年半ば、それ以降の利上げになお違和感ない」
- ・「雇用統計は、受け入れ可能な水準に近づいている」

4 : 30

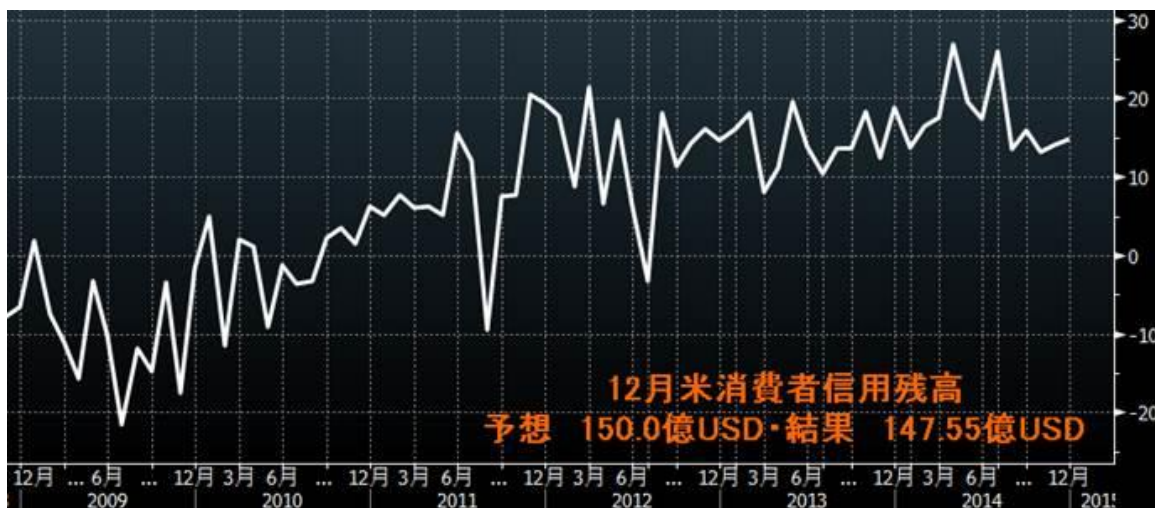
NY金は、中心限月が前日比28.10ドル安の1オンス=1234.60ドルで取引を終了した。

5 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

12月米消費者信用残高 147.55億USD（予想 150.0億USD・前回 134.73億USD）

前回発表の140.81億USDから134.73億USDに修正



（出所：ブルームバーグ）

5 : 15

NY原油は、中心限月が前日比1.21ドル高の1バレル=51.69ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1234.60	-28.10
NY 原油	51.69	+1.21

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

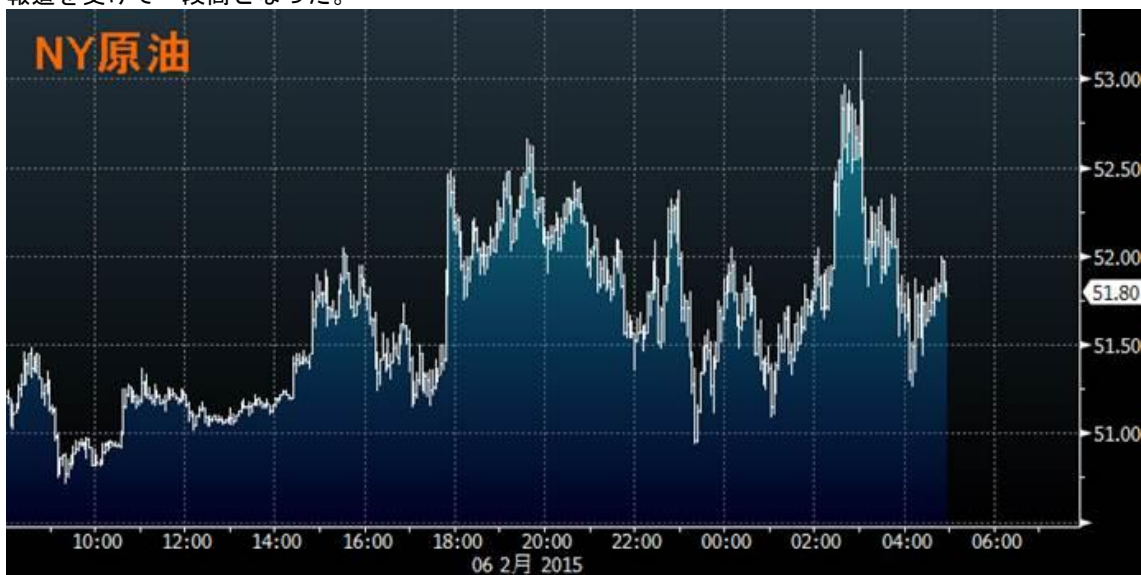
NY 金は、1 月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が堅調な伸びとなったことから、米国で利上げが年半ばにも始まるとの観測が強まり、金を売る動きが優勢となったまた、ドルが主要通貨に対して上昇したことも売りに拍車をかけた。終値ベースでは、1 月中旬以来、約 3 週間ぶりの安値水準となった。



(出所: ブルームバーク)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、1 月の米雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回ったことを受けて、米景気の回復加速に伴うエネルギー需要の増加期待が高まり買いが先行した。また、米国内の石油掘削装置の稼働数が減少したとの報道を受けて一段高となった。



(出所: ブルームバーク)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17824.29	-60.59	17951.09	17764.40
S&P500 種	2055.47	-7.05	2072.40	2049.97
ナスダック	4744.40	-20.70	4787.19	4731.22

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、1月の米雇用統計で、雇用者数が市場予想を上回る結果となったことを受けて、米経済の先行きに期待が高まり主要株価は堅調な動きとなった。ただ、一方で利益を確定するための売りも出ており、終盤には下げ幅が拡大する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤堅調な動きとなったものの、終盤には前日比で100ドル以上下落する場面もあった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	118.95	119.23	117.18
EUR/JPY	134.65	135.19	134.04
GBP/JPY	181.30	181.81	179.61
AUD/JPY	92.81	93.10	91.84
NZD/JPY	87.52	87.84	86.69
EUR/USD	1.1322	1.1466	1.1312
AUD/USD	0.7803	0.7871	0.7778

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、1月の米雇用統計で、就業者数の伸びが市場予想を上回ったことで、米景気先行きに強気な見方が広がり、円売り・ドル買いが優勢となった。ドル/円は一時119円台まで上昇した。また、円が主要通貨に対して下落したことから、クロス円も堅調な動きとなった。しかし、終盤には株価が下げ幅を拡大したことや、ポジション調整の動きからドル円クロス円は上値の重い動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。